

令和2年度地域ぐるみで  
「体験の風をおこそう」運動推進事業  
アウトドアゲーム指導法講習会

### 1. ねらい

IORE Sheet (アイオレ シート) の活動をもとに、指導法やプログラムの創作法を学び、子どもたちの自然体験活動の推進に寄与する。

### 2. 実施日

9月26日(土)～9月27日(日) 1泊2日

### 3. 対象者

学校教育関係者、青少年教育・体験活動に関わる指導者、学生、社会人など

### 4. 参加者 / 募集定員

15名 / 30名

### 5. 開催協力

日本教育科学研究所

### 6. プログラム (要約)

自然体験活動のアクティビティをパッケージ化したIORE Sheet を元に、アウトドアゲームの指導方法を学ぶ講習会を行った。奈良県、大阪府、岐阜県、長野県及び福井県の民間団体等の指導者、施設職員、大学生が参加した。

### 7. 指導者

鶴川 高司氏 (掌 代表)  
中丸 信吾氏 (日本女子体育大学 講師)  
徳田 真彦氏 (大阪体育大学 講師)

#### <講習会のスケジュール>

#### ● 9月26日(土) 1日目

「開会式」  
「オリエンテーション・ガイダンス」  
「アイスブレイク」  
「講習①」 活動体験  
「講義」 (子どもたちの体験活動について)  
「講習②」 活動体験  
「講習③」 ゲーム創作について①

#### ● 9月27日(日) 2日目

「講習④」 ゲーム創作について②  
「発表会」 グループで作成したゲームの発表  
「閉会式」

所長のあいさつで研修会がスタートした。今回の講習のねらいについて説明が行われた。

中丸氏によるアイスブレイクでは、声を発せずウインクの数でグループ分けを行うなど、感染症対策を意識したゲームを通して交流を行うことができていた。

活動体験では3つのグループに分かれて「課題解決型」、「自然学習型」、「自然体験型」のゲームに取り組んだ。それぞれのゲームの特徴を学ぶことができ、参加者は感心しきりであった。



徳田氏による「子どもたちの体験活動について」では、体験活動を子ども達に提供する意義について講義を受けた。参加者一人一人が改めて体験活動の重要性に気付くことができていた。

鶴川氏によるIORE Sheet の説明後、3つのグループに分かれ本講習のメインの活動であるゲーム創作に取り組んだ。各グループのテーマに沿ったゲームを相談し合いながら形にしていっていった。

ゲーム発表は、各グループの力を存分に発揮することができ、非常に完成度の高い内容であった。



### 8. まとめ

全国各地の講演会に関わって来られた講師陣から、IORE Sheet を元にアウトドアゲームの指導方法のみならず、それをどう工夫しアレンジしていくかについて学ぶ機会となった。参加者からは「コロナ渦の今、体験活動がなぜ必要なのかを知ることができた」や「実際に子どもたちの前に立って指導されている方々と共に練り合いゲームを創作していく作業は貴重な時間であった。」等という反応があった。

今後も子どもたちの自然体験活動の推進に寄与する事業を提供していきたい。

(企画指導専門職 森本 貴仁)